

## 平成 24 年度事業報告

我孫子野鳥を守る会

当会の平成 24 年度（平成 24/4/1～25/3/31）における事業活動の実施状況は下記の通りです。

## 記

## 1. 会員の状況（H25/3/31 現在）

|      |       |          |         |
|------|-------|----------|---------|
| 普通会員 | 153 名 | （入会 11 名 | 退会 3 名） |
| 家族会員 | 55 名  | （入会 1 名  | 退会 0 名） |
| 計    | 208 名 | （入会 12 名 | 退会 3 名） |

## 2. 探鳥会の実施

## (1) 定例手賀沼探鳥会

毎月第 2 日曜日午前 9 時に我孫子市役所前に集合、手賀沼を中心に探鳥して午前中で終了。当会員に限らず誰でも、事前の申込み不要、参加費無料で気軽に参加できる「手賀沼探鳥会」を 12 回実施しました。

バードウォッチングの楽しさや人と野鳥が共存できる環境の大切さを感じて頂きました。

参加者 延 343 名

## (2) 遠出探鳥会

地元を離れ、環境条件等が異なる遠隔の探鳥地を訪れました。1 泊 2 日の探鳥会を 3 回（5 月、6 月、11 月）、日帰り探鳥会を 10 回（4 月、5 月、8 月、10 月、12 月、1 月、2 月 2 回、3 月 2 回）実施しました。1 月の 1 泊探鳥会は参加者少数のため、又 6 月、9 月の日帰り探鳥会は荒天のため、それぞれ中止となりました。

手賀沼周辺とは異なる環境や珍しい野鳥に出会うことにより、改めて手賀沼周辺の環境を見直す契機となりました。又会員相互の親睦や連帯感が深まりました。

参加者 延 261 名

## (3) 第 23 回バードウィーク手賀沼探鳥会

5 月 13 日「Enjoy 手賀沼！」（同実行委員会主催）のイベントの一環として我孫子市鳥の博物館と当会の共催で手賀沼探鳥会を開催しました。手賀沼親水広場から手賀沼遊歩道沿いのコースで、市民にとって身近な野鳥を観察する良い機会となりました。

参加者 一般 23 名・会員 27 名 合計 50 名

## (4) 市民手賀沼探鳥会

1 月 27 日我孫子市環境レンジャーと当会の共催で手賀沼の冬鳥を観察する探鳥会を実施しました。

参加者 一般 12 名・環境レンジャーと当会員等 14 名 合計 26 名

## 3. 野鳥等の調査及び保護

## (1) 手賀沼水鳥カウント

手賀沼で見られる水鳥の種類と個体数の調査を毎月 1 回、年 12 回実施しました。1977 年から 36 年継続実施しており、個体数の変化や水鳥の動向を知る貴重な資料となっています。

調査者 延 36 名

## (2) 手賀沼ビオトープの鳥類調査

手賀沼ビオトープとその両サイドで見られる鳥類の種類と個体数を毎月1回調査しました。  
1999年から続いており、手賀沼ビオトープの貴重なデータとなっています。

調査者 延 61名

## (3) データベースの整備

手賀沼水鳥のカウント及び会員から寄せられた鳥情報をデータベースとして引き続き構築・管理しています。

2012年 7,589件 2012年 12月末時点累計 72,442件

又、会員から寄せられた写真をDVD写真集として作成・配布しました。

## (4) 傷病鳥の保護等

市民からの通報等により、市内外で発見された傷病鳥や幼鳥などを保護・飼育しています(県鳥獣保護ボランティア活動の一環)。

2件(3羽)

## 4. 環境保全活動

### (1) クリーン運動に参加

12月2日実施の手賀沼ふれあい清掃実行委員会主催「手賀沼ふれあい清掃」及び美しい手賀沼を愛する市民の連合会主催「手賀沼統一クリーンデー」に参加しました。

当会参加者 7名

又当会単独で10月14日に、定例探鳥会の観察ポイント(沼の南岸)を中心にクリーン作戦を行いました。

参加者 13名

### (2) 美しい手賀沼を愛する市民の連合会の活動に参加

- ・6月9日美手連総会後の講演会で当会40周年記念事業の紹介を行いました。
- ・9月27日当会提案による美手連会長名の「手賀沼自然ふれあい緑道の安全確保についての要望書」を千葉県柏土木事務所に提出しました。
- ・11月25日手賀沼流域フォーラム地域企画の一環として「手賀沼親子ふれあい探鳥会」を実施しました。  
参加者 一般17名・会員5名 合計22名
- ・1月14日美手連理事会後の公開勉強会で「冬水たんぼ」の重要性を再確認しました。
- ・千葉県作成の手賀沼水循環回復行動計画(仮称)に「手賀沼の鳥Ⅲ」のデータと当会員撮影の写真と情報を提供しました。また同計画の策定に係る検討ワーキングの構成員として計画策定に関わりました。
- ・千葉県柏土木作成の「手賀沼流域ウォーキングマップ」に当会員撮影の写真と情報を提供しました。
- ・3月1日手賀沼流域フォーラム実行委員会主催の「手賀沼の生き物調査報告会」にコーディネーターとして参加しました。

### (3) ホタルの夕べ

8月5日ホタルの観察会(我孫子市鳥の博物館友の会と共催)を実施し、252頭が観察されました。5年続けて3桁のホタルが観察され、ヘイケボタルが繁殖できる自然環境の学習ともなりました。

参加者 26名

## 5. 広報啓発活動

## (1) 広報活動

### ① 会報の発行、配布

会報「ほーほーどり」を隔月に発行しました (No226~No231)。毎月の行事予定とその結果、野鳥の生態・観察情報、探鳥技術、環境問題等を掲載しています。会員への配布のほか、公共機関、学校、友好団体、報道関係等に贈呈しました。

### ② ホームページの運営

運営委員を設け、会のホームページの公開をしています。従来のページに「古い会報」及び「珍しい鳥・身近になった鳥」を新たに加え、内容更新を 65 回しました。

H25 年 3 月 31 日現在で 28,143 件のアクセスがありました。

### ③ メーリンググループの運営

会員、関係者間の情報連絡手段の一つとしてメーリングリストを活用しています。

行事連絡、鳥だより、その他の情報交換に利用されました。会員の加入率は 67% です。

### ④ 入会案内パンフレットの作成・配布

ジャパンバードフェスティバル開催に合わせて、当会の内容・手賀沼周辺で観察される主な野鳥・手賀沼周辺の探鳥地等を紹介した入会案内パンフレットを作成・配布しました。

### ⑤ 対外広報

・朝日新聞の取材に対応しました。

40 周年記念誌「手賀沼の鳥Ⅲ」についての取材対応をしました。「手賀沼で暮らす野鳥が大幅に減少」の見出しと写真入りで大きく報道されました (平成 25 年 1 月 29 日、チーバくんの Q 欄)。

・我孫子市図書館便りの秋号「我孫子を知るこの一冊」のコーナーで、当会 40 周年記念誌「手賀沼周辺散歩」が写真入りで紹介されました。

・我孫子市民活動サポート委員会機関紙「New Abiko Report」第 26 号特集記事に当会 40 周年記念誌 2 種が写真入りで紹介されました。

## (2) 啓発活動

### ① 探鳥会の指導

・長寿大学の探鳥指導をしました。 10 月 25 日

岡発戸・都部の谷津ミュージアムの探鳥と自然観察の指導をしました。

・我孫子市立第一小学校愛鳥クラブの探鳥指導をしました。 9 月～2 月

・亀成川を愛する会の依頼を受け探鳥会の指導をしました。 2 月 2 日

・NPO「ACOPA」の企画行事において、手賀沼の水鳥の説明、音と映像による身近な鳥の紹介、及び探鳥指導をしました。 2 月 28 日

### ② 啓発用「野鳥スライド・ショー」の作成・紹介

手賀沼周辺の身近な鳥たちの写真・特徴・鳴き声をスライド・ショーとして作成・紹介しました。

### ③ 対外発表等

・ジャパンバードフェスティバル 2012 に参加しました。 11 月 3 日～4 日

JBF 実行委員会発表 38,000 人の来場者、当会ブース来場者は 1,904 人でした。

参加担当会員は準備日も入れて延 84 人でした。

#### ブースⅠ 来場者 1,132 人

(紙芝居・塗り絵) 紙芝居「沖縄のヤンバルクイナ」を上演、我孫子高校生も話し手として支援してくれました。「塗り絵」は新たにヤンバルクイナ、フクロウを追加しました。参加記念としての野鳥写真カードは親子ともに好評でした。

(庭に鳥を呼ぶ) 草木の実 69 種、人工餌 5 種を展示。身近な野鳥の食べ物に興味津々で、熱心な質問が多数出ました。

(パネル展示) 手賀沼の鳥の変遷、四季の手賀沼散歩、10 年間に観察された野鳥等。手賀沼のカモ類の激減に驚きがありました。身近な野鳥の写真と手賀沼周辺の探鳥地紹介は好評でした。

#### ブースⅡ 来場者 567 人

(湖畔バードウォッチング) 三脚・スコープ 8 セットを設置。湖畔からのバードウォッチングを楽しんで頂きました。観察された野鳥は 30 種+番外 3 種。手賀沼の鳥の変遷ボードも好評でした。

#### ブースⅢ 来場者 205 人

(船上バードウォッチング) 2 日間で 6 便、ほぼ満席でした。船上からのバードウォッチングを楽しんで頂きました。観察された野鳥は 22 種。乗船記念として野鳥写真カードを 211 枚配布し好評でした。

- ・我孫子第四小学校昆虫クラブ児童への「四小周辺の身近な野鳥と手賀沼の水鳥」の話を行いました。 11 月 9 日、16 日
- ・我孫子市民フェスタに参加しました。 12 月 1 日～2 日  
啓発用「野鳥スライド・ショー」を使って、会員のカメラが捉えた手賀沼周辺の身近な野鳥 40 種を、それぞれの轉りを交えながら紹介しました。26 インチの TV モニターには、鳥の美しい映像と共に大きさ・色・食性などの特徴が一目で判るように説明が付され、来場者はさながら音の出る一冊の大図鑑を楽しんでいるようでした。パネルでは年間を通じてそれらの鳥が見られる場所と当会の活動内容を展示しました。塗り絵コーナーも子供達で賑わいました。
- ・船戸の森の会員に対し、「四小周辺の身近な野鳥」の話を行いました。 12 月 22 日
- ・2 月 16 日手賀沼トラスト 15 周年シンポジウムで間野会長がパネラーとして参加しました。

## 6. 創立 40 周年記念行事

### (1) 記念パーティの開催

平成 24 年 4 月 14 日 (土) (午後 1 時 30 分～3 時 30 分)、けやきプラザ 9 階南近隣センターにおいて会員 56 名参加による和気あいあいのパーティが開催されました。当会 40 年の歴史の思い出に華を咲かせるとともに、次の 50 周年に向けての出発の会にもなりました。

## 7. その他

### (1) 映写会の開催

会員が撮影した野鳥・昆虫・植物などの写真やビデオ等を観賞しました。識別や生態等の勉強の機会にもなりました。

7 月 28 日 参加者 22 名

## (2) 会議の開催

- ・定期総会を開催し、前年度の事業報告と決算、新年度の事業計画と予算を審議し、承認又は決議をしました。 4月8日 参加者 30名
- ・役員会を隔月に開催（定例6回）し、当会運営上の諸課題を検討、対応しました。
- ・事務局会議を隔月に開催（定例6回）し、役員会前後の課題を検討、対応しました。

## (3) 会員の親睦行事

- ・恒例の納涼会を実施し、会員間の親睦を深めました。 7月28日 参加者 25名
- ・年末恒例の芋煮会を、会場へのアクセスの不便さと参加者の増加を考慮して、岡発戸・都部の谷津田を探鳥しながら集合する形で実施しました。多くの会員が探鳥と料理を楽しみました。 12月16日 参加者 52名（うち探鳥会 22名）

## (4) 行政機関等の委員会等への協力

- ・Enjoy 手賀沼実行委員会 委員長、委員
- ・JBF 実行委員会 副委員長
- ・美しい手賀沼を愛する市民の連合会 理事・副会長、運営委員・会計
- ・千葉県自然保護指導員
- ・千葉県鳥獣保護員
- ・手賀沼学会 監事
- ・我孫子市農業振興協議会 委員
- ・あびこ楽校協議会 委員
- ・手賀沼水環境保全協議会 手賀沼流域協働調査、専門委員会委員
- ・我孫子のいろいろ八景選考委員会 委員

## (5) 探鳥マナーの再確認

探鳥地におけるトラブルの実例を7月の役員会で検討し、①野鳥にストレスを与えない②地域住民に迷惑をかけない③人への思いやりを忘れないという基本姿勢を再確認しました。

以上